

# 古着で出来た敷板 リフモボード



## 特長

### ①軽量

リフモは12mm厚の3×6サイズで12kgと非常に軽量で、持ち運びが容易です。

### ②丈夫で割れにくい

樹脂敷板より強度があります。繊維が絡み合った構造のため割れにくく、破片が飛散しにくいです。

### ③滑りにくい

鉄板や樹脂製敷板に比べて滑りにくいです。また、柔軟性があるので路面を傷つけません。

## 用途



仮設駐車場



仮設道路の設置



芝生・路面の保護



農地での足場確保



騒音対策



段差の補修

## 製品仕様

タイプ	サイズ(mm)	重量(kg)	色	原料
RF-12 3×6サイズ	910×1820×12(t)	12±2	グレー	ポリエステル 他
RF-8 3×6サイズ	910×1820×8(t)	8±2		
RF-5 3×6サイズ	910×1820×5(t)	6±2		
RF-3 3×6サイズ	910×1820×3(t)	4±2		

※仕上がり寸法には若干の誤差があります  
 ※特殊なサイズや厚みの製造も可能です  
 ※持ち手・接続穴のついたタイプも  
 ございます(CHシリーズ)

## 材質の性能試験結果

	リフモ	樹脂敷板
引張試験 JIS K7161-1	33.7Mpa	24Mpa
圧縮試験 JIS K7181	100Mpa※	29Mpa
曲げ試験 JIS K7171	36Mpa	20Mpa
滑り抵抗試験ASTM E-303(乾燥)	111BPN	90BPN

※100Mpa≒1万 t/m<sup>2</sup> ⇒ 400t/0.04m<sup>2</sup>(タイヤ接地面積)  
 強固な地面の場合、耐荷重120トン(実績値)



曲げても割れない



※屋外設置から10年経過  
 繊維が絡んで釘やネジ釘を強く保持する



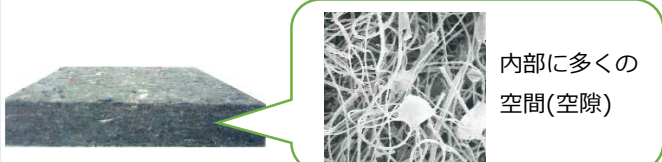
ノコギリでの切断が可能



ドリルで穴あけ加工が可能

### なぜリフモは軽くて強い??

繊維が絡み合うことで細かな空間が生まれ、その繊維が荷重や衝撃に反発して耐えるので、軽量且つ強度があります。



内部に多くの空間(空隙)

## ⚠ 注意事項

- ①ブリッジとしての利用はできません。
- ②下地に突起物がある場合はご使用を避けてください。
- ③アウトリガーとしては使用できません。
- ④バーナーや溶接の火花で溶ける場合があります。
- ⑤強風下での使用は注意が必要です。
- ⑥車両の急発進、急停止、急ハンドルはお避けください。
- ⑦鉄クローラーでの走行は表面を傷める原因となります。

## 販売店

## これまでの繊維系廃棄物のリサイクル



古着として輸出

ウエス(工業用の雑巾)

工業用フェルト原料



残りの約90%が産業廃棄物

## 新たな繊維系廃棄物リサイクル 新素材「リフモ」の製造

### リフモ材料の製造

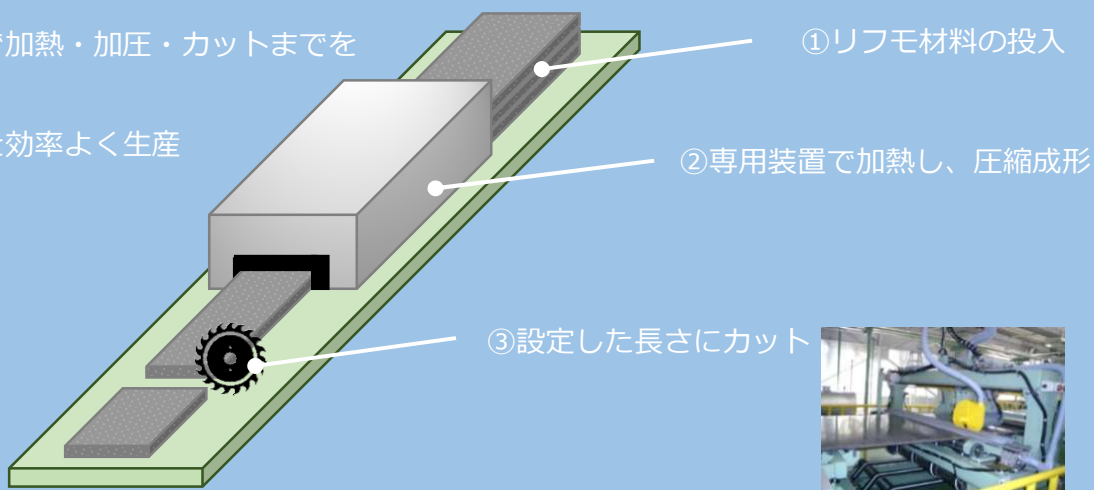
古着・古布を綿に戻し、  
特殊な機械でリフモ材料に加工



### リフモ製造

専用の装置で加熱・加圧・カットまでを  
一貫製造

大量の枚数を効率よく生産



### リフモは様々な場面で利用されています



パレットなどの天板



床材



ゴミ箱



ベンチ



道路標識



眩光防止板・隙間板

### 製造元・お問い合わせ先

再生≫進化をカタチに活かす—**門倉貿易株式会社**

〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通3番地 シップ神戸海岸ビル9階B-1号

TEL : 078-331-8734

FAX : 078-391-0903

URL : <https://www.kadoco.co.jp/>